（４年生）特別授業「夢」　～　山香昭教授　来校　～



11月19日、大分大学特任教授の山香昭教授をお招きし、4年生の3学級で「夢」をテーマにした特別授業が行われました。

自分の夢や将来について考えるとともに、夢は周りの人と励まし合い、支え合うことで実現に近づいていくことを学びました。授業中、子どもたちは天井を突き抜けるような勢いで手を挙げ、自分の考えを伝えようとしていました。







ワークシートに考えを書き込む場面では、鉛筆を走らせる音が教室に響き、間違いや失敗を恐れず、自分の考えを書き進める姿が見られました。また、発言するときも、友だちの話を聞くときも、山香教授の話を聞くときも、子どもたちの顔にはたくさんの笑顔がありました。自分の考えを表現し、友だちと関わりながら学ぶ4年生の姿がとても印象的でした。

今回の授業で印象に残ったことの一つが、山香教授の温かい言葉がけです。45分間の授業で、子どもたちをほめる場面は計73回。平均すると約37秒に1回ということになります。学級全体への声かけが35回、一人ひとりへの声かけが38回ありました。子どもたちのよいところを見つけ、具体的な言葉で伝えることで、教室には前向きな雰囲気が生まれていました。















　また、友だちのよい姿を紹介したり、よい姿勢をみんなに示したりする場面もありました。子どもたちは、友だちのよさに気づき、自分の行動を振り返る機会にもなっていたように感じます。温かい言葉がけ一つで、子どもたちの表情や教室の雰囲気が変わっていくことを感じる授業でした。何より素晴らしかったのは、山香教授の問いかけに一生懸命考え、自分の言葉で伝え、友達の考えにも耳を傾けていた4年生の姿です。

　最後まで意欲的に授業に取り組み、笑顔いっぱいで学ぶことができていました。4年生のみなさん、本当によく頑張りました！